

トナミ

第一

久留米

の3社

三多摩で配送一元化

ウインローダーへ資本参加

トナミ運輸（綿貫勝介社長）、第一貨物（武藤幸規社長）、久留米運送（二又茂明社長）の3社は6日、輸配送業務な

どの効率的運営をめざして、ウインローダー（資本金5000万円／本社）東京・杉並区、高嶋民

と発表した。東京「三多摩地区」宛ての配送業務に関して、3社分の配送貨物の集約メリットが高いと見込ま

れることから、以前よりウインローダーとの業務提携関係にあるトナミ運輸に加え、第一貨物・久留米運送とも業務提携を締結し、三多摩地区宛て配送業務の一元化を図ることとした。

相互支援による連携強化を図るため、ウインローダーに資本参加することを決めた。

なお、トナミ運輸・第一貨物・久留米運送の3社は、2012年9月に東京―大阪間の幹線輸送を担う共同出資会社を設立するとともに、業務効率化に関する検討を推進している。